

# 帝京長岡初戦敗退



東北に敗れ、ベンチに引き上げる帝京  
長岡の選手たち=23日、甲子園球場

## 主戦工藤序盤崩れる

### センバツ 甲子園初勝利ならず

第98回選抜高校野球大会（センバツ）は23日、兵庫県西宮市の甲子園球場で1回戦があり、県勢の帝京長岡は東北（宮城）に1-5で敗れた。春夏通じて初めての甲子園で、初勝利を挙げることはできなかった。

帝京長岡はエース左腕の工藤吉朗が初回、制球に苦しみ連続押し出しで2点を与えた。二回も犠飛と適時打で2点を奪われ、五回途中で計7四死球を出して降板した。

継投した左横手投げの西脇駆は変化球を内外角に投げ分け、七回に1点を失ったが、計2安打無四球と好投。内野陣も再三の好プレーでもり立てた。

攻撃では、二回に先頭の松山海皇が中前打で出塁し、1死二塁から内野ゴロの間に1点を返した。だが、東北の4投手に計4安打に抑えられ、持ち味の機動力を生かせなかった。

東	北	2	2	0	0	0	0	1	0	0	5
帝京長岡		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1